

1. 施設概要

カルテ No.484

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 1		
施設名	蘭部市営住宅 1 棟	住 所	栃木市蘭部町 1-7-19
建築年度	平成 2 年（築年数 34 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	128 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	955 ㎡（うち借地面積 0 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	2,398,823	2,398,823	2,630,923	2,615,523	2,594,623
歳 入(B)	1,826,400	1,925,200	1,724,500	1,670,400	1,758,600
コスト(A)-(B)	572,423	473,623	906,423	945,123	836,023

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・ 耐用年数を経過していることから、入居動向に配慮し今後の活用方針を検討する必要がある。
--

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 485

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 2		
施設名	蘭部市営住宅 2 棟	住 所	栃木市蘭部町 1-7-19
建築年度	平成 2 年（築年数 34 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	128 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・ 上階入居者の高齢化への対応。 ・ 老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No.486

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 3		
施設名	蘭部市営住宅 3 棟	住 所	栃木市蘭部町 1-7-19
建築年度	平成 2 年（築年数 34 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	128 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・ 上階入居者の高齢化への対応。 ・ 老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 487

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 4		
施設名	城内市営住宅 1 棟/付属建物含	住 所	栃木市城内町 1-12-1 他
建築年度	昭和 60 年（築年数 39 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,144 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	4,499 m ² （うち借地面積 0 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 13 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	16,767,050	16,256,832	2,596,823	6,780,741	40,780,133
歳 入(B)	13,641,240	14,152,700	14,847,300	13,644,500	14,200,500
コスト(A)-(B)	3,125,810	2,104,132	-12,250,477	-6,863,759	26,579,633

3. 施設の状態

点検・診断結果	出入口ミラーがなく車の出入りに危険があるため早急な修繕が必要。また、塀にタイル崩落があるため修繕が必要。 床下換気口が破損しているため、修繕が必要。（住民よりクレーム）。 避難経路にある非常用照明点灯不良のため早急な修繕が必要。 床下換気口が破損しているため、修繕が必要。		
大規模改修年度	R4～R5	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・排水管工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 488

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 5		
施設名	城内市営住宅 2 棟	住 所	栃木市城内町 1-12-1 他
建築年度	昭和 61 年（築年数 38 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,065 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 15 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	縦樋とドレンの接続されていません。屋根上のものが落下する危険があるため早急な修繕が必要。 分電盤の開閉ができません。早急な修繕が必要。 床下換気口が破損しているため、修繕が必要。		
大規模改修年度	R5～R6	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・排水管工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No. 489

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 6		
施設名	城内市営住宅 3 棟	住 所	栃木市城内町 1-12-1 他
建築年度	昭和 62 年（築年数 37 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,085 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 15 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明点灯不良のため早急な修繕が必要。 階段の段鼻タイルが剥落し転倒の恐れがあるため早急な修繕が必要。 床下換気口が破損しているため、修繕が必要。 消火器紛失しています。設置が必要。		
大規模改修年度	R6～R7	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	屋上防水改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 490

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 7		
施設名	城内南市営住宅 1 棟	住 所	栃木市城内町 2-26-1 他
建築年度	昭和 49 年（築年数 50 年）	構造・階数	RC 造・5 階
延床面積	1,737 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	16,186 m ² （うち借地面積 15,663 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 30 戸中 24 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	35,771,836	32,029,055	19,513,046	15,387,101	14,531,191
歳 入(B)	16,082,400	15,652,400	16,131,900	16,215,900	16,679,800
コスト(A)-(B)	19,689,436	16,376,655	3,381,146	-828,799	-2,148,609

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常警報設備スイッチカバーの割れ及びサビが発生しているため、修繕が必要。 引込開閉器盤の劣化及びサビが発生しているため、修繕が必要。 点検扉の開閉不良有り、修繕が必要。		
大規模改修年度	R1	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	耐震改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 491

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 8		
施設名	城内南市営住宅 2 棟	住 所	栃木市城内町 2-26-1 他
建築年度	昭和 50 年（築年数 49 年）	構造・階数	RC 造・5 階
延床面積	1,737 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 30 戸中 23 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常警報スイッチボックスカバーに表示がないため、修繕が必要。 消火器看板剥がれがあります。修繕が必要。 分電盤カバーずれがあります。修繕が必要。		
大規模改修年度	R2	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	耐震改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 492

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 9		
施設名	城内南市営住宅 LC、LD、TC 棟/付属建物含	住 所	栃木市城内町 2-26-1 他
建築年度	昭和 46 年（築年数 53 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	4,189 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 99 戸中 71 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 493

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 10		
施設名	城内南第 2 市営住宅 1 棟/付属建物 含	住 所	栃木市城内町 2-33-1 他
建築年度	昭和 51 年（築年数 48 年）	構造・階数	RC 造・5 階
延床面積	1,887 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	11,148 m ² （うち借地面積 10,157 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 30 戸中 23 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	16,237,432	69,205,564	99,024,579	38,229,957	12,047,537
歳 入(B)	24,579,580	26,073,000	26,528,800	26,299,000	26,882,800
コスト(A)-(B)	-8,342,148	43,132,564	72,495,779	11,930,957	-14,835,263

3. 施設の状態

点検・診断結果	浄化槽上部保護コンクリートの破損があります。修繕が必要。 点検扉の塗膜劣化があります。開閉の不良の原因になる可能性がありますので修繕が必要。 また点検扉のハンドル不良があります。修繕が必要。 踊り場排水溝の蓋がありません。修繕が必要。		
大規模改修年度	R2～R3	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 494

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 11		
施設名	城内南第 2 市営住宅 2 棟/付属建物 含	住 所	栃木市城内町 2-33-1 他
建築年度	昭和 52 年（築年数 47 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,469 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 24 戸中 21 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	踊り場床仕上が剥がれています。転倒の原因になるので修繕が必要。 配線ボックスの蓋が外れています。またチャイムプレートがあわれています。修繕が必要。 排水目皿が破損またはありません。修繕が必要。		
大規模改修年度	H29	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 495

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 12		
施設名	城内南第 2 市営住宅 3 棟	住 所	栃木市城内町 2-33-1 他
建築年度	昭和 53 年（築年数 46 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,637 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 24 戸中 22 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	配線ボックスの蓋の外れがあります。修繕が必要。 点検扉の開閉不良があります。修繕が必要。 配電盤の扉が外れています。修繕が必要。		
大規模改修年度	H28 H30	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	屋上防水工事 外壁改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 496

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 13		
施設名	城内南第 2 市営住宅 4 棟/付属建物 含	住 所	栃木市城内町 2-33-1 他
建築年度	昭和 54 年（築年数 45 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,637 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 24 戸中 19 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	照明器具が点灯不良のため、修繕が必要。 床下換気口が破損しているため、修繕が必要。 配線ボックスの蓋の外れ、点検扉塗膜剥離があります。また、引込開閉器、受電盤に錆が発生しています。修繕が必要。 建物コンクリート剥落による鉄筋露出があります。早急な修繕が必要。		
大規模改修年度	R3	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 497

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 14		
施設名	城内南第 2 市営住宅 5 棟/付属建物 含	住 所	栃木市城内町 2-33-1 他
建築年度	昭和 55 年（築年数 44 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,092 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 15 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	配線ボックスの蓋の外れ、配管塗膜の剥がれがあります。点検扉の袖パネルのはずれがあります。修繕が必要。 床下換気口が破損しているため、修繕が必要。 モルタル剥落による鉄筋が露出がります。早急な補修が必要。		
大規模改修年度	H28 R4	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	屋上防水工事・排水管改修工事、外壁改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 498

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 15		
施設名	城内南第 2 市営住宅 6 棟/付属建物 含	住 所	栃木市城内町 2-33-1 他
建築年度	昭和 63 年（築年数 36 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	849 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 12 戸中 10 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明が点灯不良のため、修繕が必要。 縦樋支持金具に破損あり、修繕が必要。 配線ボックスの蓋の外れがります。また避難ハッチ廻りに漏水跡あり。修繕が必要。		
大規模改修年度	R8～R9	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 499

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 16		
施設名	神田市営住宅 1 棟/付属建物含	住 所	栃木市神田町 2-31
建築年度	昭和 62 年（築年数 37 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	231 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	688 ㎡（うち借地面積 0 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 4 戸中 4 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	2,398,823	2,398,823	2,398,823	2,632,403	2,398,823
歳 入(B)	1,680,600	1,652,400	1,726,800	1,485,700	1,530,800
コスト(A)-(B)	718,223	746,423	672,023	1,146,703	868,023

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・耐用年数を経過していることから、入居動向に配慮し今後の活用方針を検討する必要がある。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 500

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 17		
施設名	神田市営住宅 2 棟/付属建物含	住 所	栃木市神田町 2-31
建築年度	昭和 62 年（築年数 37 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	231 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 4 戸中 3 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 501

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 18		
施設名	川原田市営住宅 A 棟	住 所	栃木市川原田町 224
建築年度	平成 12 年（築年数 24 年）	構造・階数	RC 造・8 階
延床面積	5,394 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	15,005 m ² （うち借地面積 14,527 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・市営住宅全 60 戸中 58 戸入居 ・特定公共賃貸住宅全 14 戸中 1 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	12,819,706	14,064,663	19,050,963	15,147,063	37,994,123
歳 入(B)	43,809,000	42,470,900	41,398,700	40,604,600	40,716,600
コスト(A)-(B)	-30,989,294	-28,406,237	-22,347,737	-25,457,537	-2,722,477

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明の不点灯多数あり。早急に対応が必要。		
大規模改修年度	R1 1～R12	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・特定公共賃貸住宅は中堅所得者層向けの住宅で、家賃も民間並みであるため希望者が少ない。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 502

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 19		
施設名	川原田市営住宅 B1 棟	住 所	栃木市川原田町 224
建築年度	平成 13 年（築年数 23 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,179 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 20 戸中 19 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	通路腰壁にクラック多数あり。 北側外壁の塗装剥がれ有。注視。		
大規模改修年度	R12～R13	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 503

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 20		
施設名	川原田市営住宅 B2 棟	住 所	栃木市川原田町 224
建築年度	平成 13 年（築年数 23 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,179 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 20 戸中 20 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	ルーフドレン管の塗装剥がれが多いので、早めの対応が必要。		
大規模改修年度	R12～R13	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 504

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 21		
施設名	川原田市営住宅 C 棟	住 所	栃木市川原田町 224
建築年度	平成 15 年（築年数 21 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,133 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 18 戸中 17 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	建物外部に多数のクラックがあるので、注視観察が必要です。		
大規模改修年度	R13～R14	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

1. 施設概要

カルテ No. 505

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 22		
施設名	川原田市営住宅 LSA 棟	住 所	栃木市川原田町 224
建築年度	平成 13 年（築年数 23 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	91 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・生活相談員（地域包括ケア推進課業務委託）が配備され、高齢者専門住宅の入居者の生活相談を実施。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 506

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 23		
施設名	川原田市営住宅集会室	住 所	栃木市川原田町 224
建築年度	平成 16 年（築年数 20 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	100 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・入居者が自治会活動で随時利用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 507

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 24		
施設名	川原田西市営住宅 1 棟/付属建物含	住 所	栃木市川原田町 327
建築年度	昭和 63 年（築年数 36 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	849 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	3,160 m ² （うち借地面積 0 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 12 戸中 12 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	45,653,370	2,537,014	49,226,523	2,893,805	3,168,195
歳 入(B)	7,313,500	7,373,400	7,367,800	7,081,700	7,690,700
コスト(A)-(B)	38,339,870	-4,836,386	41,858,723	-4,187,895	-4,522,505

3. 施設の状態

点検・診断結果	浄化槽MH固定ネットが無いので早めの対応が必要です。		
大規模改修年度	R1	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁及び排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・ 上階入居者の高齢化への対応。 ・ 老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 508

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 25		
施設名	川原田西市営住宅 2 棟	住 所	栃木市川原田町 327
建築年度	平成 1 年（築年数 35 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	831 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 12 戸中 12 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	階段室の非常用照明不点灯が有、早めの対応が必要です。		
大規模改修年度	R3	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁及び排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・ 上階入居者の高齢化への対応。 ・ 老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No. 509

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 26		
施設名	川原田東市営住宅LC、LD棟/付属建物含	住 所	栃木市川原田町 158-1 他
建築年度	昭和 45 年（築年数 54 年）	構造・階数	その他・1 階
延床面積	2,183 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	8,233 m ² （うち借地面積 8,233 m ² ）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 60 戸中 17 戸入居 ・栃木市公営住宅等長寿命化計画において令和 9 年度までに用途廃止の方向のため現在募集停止中。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	7,931,400	7,931,399	10,352,399	7,733,807	16,365,707
歳 入(B)	2,571,400	2,632,600	2,865,700	1,731,200	1,214,600
コスト(A)-(B)	5,360,000	5,298,799	7,486,699	6,002,607	15,151,107

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 尚、居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 建物の老朽化。 ・ 全敷地が借地であり不動産賃借料が家賃収入を上回っている。 ・ 隣接する河川の整備区域に入る計画がある。 ・ ほとんどの入居者が低所得の高齢者のため、用途廃止にあたり転居先の確保が困難である。			
--	--	--	--

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 510

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 27		
施設名	大宮市営住宅A B棟	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 3 年（築年数 33 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,352 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	16,814 m ² （うち借地面積 16,814 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 15 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	21,190,736	21,529,537	22,521,295	25,049,531	105,215,199
歳 入(B)	38,470,400	40,479,200	40,621,700	40,548,000	40,405,000
コスト(A)-(B)	-17,279,664	-18,949,663	-18,100,405	-15,498,469	64,810,199

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 敷地内側溝蓋のぐらつき及び縁石浮きがありため、修繕が必要。 敷地内に倒木が放置されています。撤去が必要。		
大規模改修年度	R4～R5	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No.511

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			28
施設名	大宮市営住宅C棟		住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 3 年（築年数 33 年）		構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	676 m ²		耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）		耐震性	有
区域区分	市街化区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 8 戸中 8 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。			
大規模改修年度	R4～R6		改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No.512

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 29		
施設名	大宮市営住宅D棟	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 3 年（築年数 33 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	676 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 8 戸中 8 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 点検扉の塗膜剥離しています。修繕が必要。 照明の球切れがあります。修繕が必要。		
大規模改修年度	R4～R6	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 513

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			30
施設名	大宮市営住宅E棟		住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 3 年（築年数 33 年）		構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	592 m ²		耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）		耐震性	有
区域区分	市街化区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 8 戸中 5 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 エアコン用壁穴キャップ外れています。早急な修繕が必要。			
大規模改修年度	R6～R7		改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 514

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 31		
施設名	大宮市営住宅 F 棟	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 3 年（築年数 33 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	592 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 8 戸中 7 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 点検扉が開閉不能のため、修繕が必要。		
大規模改修年度	R6～R7	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 515

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			32
施設名	大宮市営住宅G棟		住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 3 年（築年数 33 年）		構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	676 m ²		耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）		耐震性	有
区域区分	市街化区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 8 戸中 6 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 排気口カバーに錆発生。また給水保護カバーが外れがあるため、修繕が必要。		
大規模改修年度	R7～R8	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No. 516

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			33
施設名	大宮市営住宅 H 棟		住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 4 年（築年数 32 年）		構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	592 m ²		耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）		耐震性	有
区域区分	市街化区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 8 戸中 8 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 アスファルトめくれのため穴が開いています。早急な修繕が必要。 屋上防水不良のため水溜りがあります。 早急な修繕が必要。 吸気口カバー歪みがるため、修繕が必要。			
大規模改修年度	R7～R8		改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 517

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 34		
施設名	大宮市営住宅Ⅰ棟	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 4 年（築年数 32 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	592 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 8 戸中 7 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 アスファルトめくれのため穴が開いています。早急な修繕が必要。		
大規模改修年度	R7～R8	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 518

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			35
施設名	大宮市営住宅 JK 棟		住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 5 年（築年数 31 年）		構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,046 m ²		耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）		耐震性	有
区域区分	市街化区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 12 戸中 9 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 吸気口カバー歪みがあります。修繕が必要。			
大規模改修年度	R8～R9		改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 519

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 36		
施設名	大宮市営住宅 LM 棟	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 5 年（築年数 31 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,046 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 12 戸中 12 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 軒樋に雨水が溜まっています。早急な修繕が必要。		
大規模改修年度	R8～R9	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 520

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 37		
施設名	大宮市営住宅 N0 棟	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 6 年（築年数 30 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,017 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 12 戸中 10 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 スイッチカバープレート歪みがあるため、修繕が必要。		
大規模改修年度	R9～R10	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No. 521

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			38
施設名	大宮市営住宅 P 棟		住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 6 年（築年数 30 年）		構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	509 m ²		耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）		耐震性	有
区域区分	市街化区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 6 戸中 4 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 ガラスブロックが割れています。早急な修繕が必要。			
大規模改修年度	R9～R11		改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 522

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 39		
施設名	大宮市営住宅 QR 棟	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 6 年（築年数 30 年）	構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,352 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 16 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 スイッチがカバーにめりこんでいます。修繕が必要。		
大規模改修年度	R9～R11	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No. 523

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 40		
施設名	大宮市営住宅集会所	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 5 年（築年数 31 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	72 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・入居者が自治会活動で随時利用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 524

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 41		
施設名	大宮市営住宅ポンプ室	住 所	栃木市大宮町 2600
建築年度	平成 3 年（築年数 33 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	112 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・ 常時利用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理をしつつも、借地であることから、施設の大規模改修や更新時には統合・用途廃止・市有地への移転等の検討を進める。		

5. 課題

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 525

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			42
施設名	平井市営住宅		住 所	栃木市平井町 200
建築年度	昭和 59 年（築年数 40 年）		構造・階数	RC 造・4 階
延床面積	1,085 ㎡		耐用年数	47 年
敷地面積	2,343 ㎡（うち借地面積 0 ㎡）		耐震性	有
区域区分	調整区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 12 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	2,904,411	3,672,323	2,411,370	2,718,029	6,245,843
歳 入(B)	4,094,850	4,287,550	3,720,000	3,554,400	2,601,700
コスト(A)-(B)	-1,190,439	-615,227	-1,308,630	-836,371	3,644,143

3. 施設の状態

点検・診断結果	築年数が古く、外壁劣化が著しいため、全体的に外壁の塗替え時期と考えられます。 また、一部外壁浮きがあるところもあり、補修が必要です。 敷地内公園が雑草が生い茂り、その目的を果たせない状態です。		
大規模改修年度	R5～R7	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No. 526

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 43		
施設名	平柳市営住宅/付属建物含	住 所	栃木市平柳町 2-15-46
建築年度	平成 7 年（築年数 29 年）	構造・階数	RC 造・8 階
延床面積	3,898 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	4,718 ㎡（うち借地面積 2,102 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・市営住宅全 36 戸中 35 戸入居 ・特定公共賃貸住宅全 16 戸中 12 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	4,376,797	4,612,903	5,182,931	4,505,697	6,344,916
歳 入(B)	19,705,500	19,609,700	19,452,900	20,147,500	20,524,600
コスト(A)-(B)	-15,328,703	-14,996,797	-14,269,969	-15,641,803	-14,179,684

3. 施設の状態

点検・診断結果	避難経路にある非常用照明が点灯不良なため、早急な修繕が必要。 雨水集積枳廻りの汚れがあります。修繕が必要。		
大規模改修年度	R9～R10	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁・屋上防水・排水管改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 527

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 44		
施設名	本町市営住宅/付属建物含	住 所	栃木市本町 18-26
建築年度	昭和 58 年（築年数 41 年）	構造・階数	RC 造・5 階
延床面積	1,490 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	1,531 ㎡（うち借地面積 0 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 20 戸中 18 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	2,988,111	4,418,953	4,821,678	6,590,928	2,820,123
歳 入(B)	4,180,800	3,845,900	3,724,400	4,005,700	4,101,100
コスト(A)-(B)	-1,192,689	573,053	1,097,278	2,585,228	-1,280,977

3. 施設の状態

点検・診断結果	PS 内部で給水管の保温材破損が（西側 2 階、3 階、5 階 東側 2 階）みられる。 プルボックス蓋の固定不良（西側東側共 3 階～4 階）がある。修繕が必要。		
大規模改修年度	R4～R6	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	外壁改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正に維持管理し施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・上階入居者の高齢化への対応。 ・老朽化への対応。

1. 施設概要

カルテ No. 528

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 45		
施設名	城内小集落改良住宅/付属建物含	住 所	栃木市城内町 2-28-62
建築年度	昭和 51 年（築年数 48 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	446 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	436 m ² （うち借地面積 321 m ² ）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 3 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	258,084	285,584	316,934	286,132	283,470
歳 入(B)	141,600	151,200	151,200	118,800	98,400
コスト(A)-(B)	116,484	134,384	165,734	167,332	185,070

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止し、借地を返還する方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 529

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 46		
施設名	榎本小集落改良住宅第 1、第 2	住 所	栃木市大平町榎本 572
建築年度	昭和 51 年（築年数 48 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	111 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	723 m ² （うち借地面積 0 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 1 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	75,330	91,487	246,202	0	0
歳 入(B)	142,200	126,800	141,500	134,000	114,000
コスト(A)-(B)	-66,870	-35,313	104,702	-134,000	-114,000

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止し、借地を返還する方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 530

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 47		
施設名	榎本小集落改良住宅第 3、第 4	住 所	栃木市大平町榎本 572
建築年度	昭和 51 年（築年数 48 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	111 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止し、借地を返還する方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 531

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 48		
施設名	榎本小集落改良住宅第 5、第 6	住 所	栃木市大平町榎本 572
建築年度	昭和 53 年（築年数 46 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	115 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 0 戸入居		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No.532

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 49		
施設名	富田小集落改良住宅第 7、第 8	住 所	栃木市大平町富田 1562-5
建築年度	昭和 53 年（築年数 46 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	111 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	364 m ² （うち借地面積 0 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	428,868	437,668	647,218	434,768	397,668
歳 入(B)	158,000	163,000	354,000	158,500	166,800
コスト(A)-(B)	270,868	274,668	293,218	276,268	230,868

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 533

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 50		
施設名	富田小集落改良住宅第 9、第 1 0	住 所	栃木市大平町富田 264
建築年度	昭和 53 年（築年数 46 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	115 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	411 ㎡（うち借地面積 411 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 1 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)－(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止し、借地を返還する方向で進める。 ・ 尚、居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。
--

1. 施設概要

カルテ No. 534

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 51		
施設名	富田小集落改良住宅第 1 1、第 1 2	住 所	栃木市大平町富田 1561-1
建築年度	昭和 54 年（築年数 45 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	115 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	350 m ² （うち借地面積 350 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止し、借地を返還する方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 535

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 52		
施設名	西水代小集落改良住宅第 1 3、第 1 4	住 所	栃木市大平町西水代 160-4 他
建築年度	昭和 53 年（築年数 46 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	111 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	752 m ² （うち借地面積 752 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	120,000	120,000	180,500	120,000	120,000
歳 入(B)	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
コスト(A)-(B)	0	0	60,500	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止し、借地を返還する方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 536

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 53		
施設名	西水代小集落改良住宅第 1 5、第 1 6	住 所	栃木市大平町西水代 155-8 他
建築年度	昭和 53 年（築年数 46 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	111 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	320 m ² （うち借地面積 320 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 2 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止し、借地を返還する方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No.537

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 54		
施設名	藤岡仲町市営住宅/付属建物含	住 所	栃木市藤岡町藤岡 1481
建築年度	昭和 31 年（築年数 68 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	223 ㎡	耐用年数	30 年
敷地面積	3,418 ㎡（うち借地面積 0 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 6 戸中 3 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	3,341,523	2,398,823	2,822,323	2,398,823	2,398,823
歳 入(B)	133,800	136,200	138,600	139,800	153,000
コスト(A)－(B)	3,207,723	2,262,623	2,683,723	2,259,023	2,245,823

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No.538

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 55		
施設名	藤岡南山市営住宅/付属建物含	住 所	栃木市藤岡町藤岡 3855
建築年度	昭和 34 年（築年数 65 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	810 m ²	耐用年数	30 年
敷地面積	10,006 m ² （うち借地面積 0 m ² ）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 16 戸中 9 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	4,496,015	4,697,823	14,630,823	2,398,823	2,398,823
歳 入(B)	482,400	416,300	388,800	359,300	316,100
コスト(A)-(B)	4,013,615	4,281,523	14,242,023	2,039,523	2,082,723

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 公営住宅等長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 ・ 居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・ 老朽化への対応。 ・ 空き住戸の計画的な解体。 ・ 用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No.539

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 56		
施設名	藤岡荒立市営住宅/付属建物含	住 所	栃木市藤岡町藤岡 267
建築年度	昭和 47 年（築年数 52 年）	構造・階数	その他・1 階
延床面積	1,399 ㎡	耐用年数	30 年
敷地面積	6,284 ㎡（うち借地面積 0 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 40 戸中 20 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	2,398,823	2,848,173	2,398,823	2,398,823	2,398,823
歳 入(B)	1,746,800	1,711,700	1,558,800	1,495,300	1,428,600
コスト(A)-(B)	652,023	1,136,473	840,023	903,523	970,223

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 ・居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・老朽化への対応。 ・用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 540

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅 57		
施設名	藤岡都賀市営住宅/付属建物含	住 所	栃木市藤岡町都賀 313-1
建築年度	昭和 56 年（築年数 43 年）	構造・階数	その他・1 階
延床面積	245 ㎡	耐用年数	30 年
敷地面積	857 ㎡（うち借地面積 0 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	建築住宅課
利用状況	・全 4 戸中 2 戸入居		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	2,398,823	2,749,723	2,398,823	2,398,823	2,398,823
歳 入(B)	393,900	393,900	489,100	453,900	493,100
コスト(A)-(B)	2,004,923	2,355,823	1,909,723	1,944,923	1,905,723

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 ・居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・老朽化への対応。 ・用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。

施設カルテ

令和 6（2024）年度

1. 施設概要

カルテ No. 541

分 類	19 公営住宅 1 公営住宅 1 市営住宅			58
施設名	岩舟西根南市営住宅		住 所	栃木市岩舟町古江 1238
建築年度	昭和 53 年（築年数 46 年）		構造・階数	その他・2 階
延床面積	222 m ²		耐用年数	47 年
敷地面積	725 m ² （うち借地面積 0 m ² ）		耐震性	無
区域区分	調整区域		運営方法	指定管理
防災計画			所管課	建築住宅課
利用状況	・全 4 戸中 1 戸入居			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R1	R2	R3	R4	R5
歳 出(A)	2,398,823	2,398,823	2,398,823	2,398,823	2,398,823
歳 入(B)	104,400	104,400	104,400	104,400	104,400
コスト(A)－(B)	2,294,423	2,294,423	2,294,423	2,294,423	2,294,423

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	予定なし		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・長寿命化計画に基づき用途廃止の方向で進める。 ・居住者には丁寧な説明と理解を求める。		

5. 課題

・老朽化への対応。 ・用途廃止について、入居者への説明と理解を求める必要がある。
